※令和４年度以降入学生用

学校番号	1010

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	(学)生活数学	単位数	2 単位	年次	2･3 年次
使用教科書							
副教材等	基礎力 100%計算力トレーニング（増進堂・受験研究社)						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・これまで学習してきた数学について扱いますので、内容は多岐にわたります。日常生活で使うものや就職試験の対策になるものもありますので、しっかりと積極的に取り組みましょう。
・自分で考え計算し、反復学習することにより基礎的な内容を着実に身につけましょう。

2　学習の到達目標

・数学における基礎的・基本的な知識・技能の習得を図り、それらを活用する力を身につける。また、応用問題についても、自ら考え解答に導くことにより、数学的な見方や数学的な考え方の良さを認識できるようにする。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	基本的な四則計算や各分野における基礎的な法則などを理解する。また、濃度や図形、集合など問題解決に必要な数学的な技法や視覚的な考察ができるようにする。	各分野における数学的な基本的な要素の応用問題について、思考し解答に導く力を身につける。	集中力をもって授業にのぞみ、日常生活におきる事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程を振り返り発展的に考えたりすることを通して、数学的な見方や考え方を身につける。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
一学期	式の計算・方程式	分数、小数、単項式、多項式、分数式の計算、割合の示し方（歩合、分数、小数、百分率）および割合の計算 1次方程式および連立方程式	a:　四則計算ができる。 割合を歩合、分数、小数、百分率で相互に示せる 1次方程式が解ける b: 文字を含む計算ができる。 割合の計算式をたてる c:日常生活で目にする割合	定期考査	定期考査	･提出プリント ･振り返りシート ･GW 課題

※令和４年度以降入学生用

			について理解する			
	展開・因数分解	式の展開と因数分解 時速の計算	a: 公式を使用し式の展開、因数分解ができる 時速の計算ができる b:式の展開、因数分解の応用ができる 時速の計算の応用ができる c: 日常生活で目にする速度について理解する	定期考査	定期考査	・提出プリント ・振り返りシート
二学期	食塩水・角度・平方根	食塩水の濃度 平行線と角度 円周角と中心角 三角形の内角の和外角の和 平方根の計算	a: 対頂角、錯角、同位角、三角形の内角、外角を求めることができる。 b: 食塩水の濃度の計算ができる。 ルートの計算ができる。 c: 食塩水の濃度についての難易度の高い問題について深く考える。	定期考査	定期考査	・提出プリント ・振り返りシート ・夏季宿題
	集合・場合の数・順列・組み合せ	集合の記号 集合の要素 場合の数 順列 組み合せ	a:集合を示すことができる P の計算、C の計算ができる b:集合についての文章問題が解ける。 c:ベン図を用いて集合の意味、数学的処理の有効性について考える。	定期考査	定期考査	・提出プリント ・振り返りシート
三学期	確率	確率の意味、計算 確率の基本性質 和事象の確率 独立試行の確率 反復試行の確率 条件付確率 期待値	a:簡単な確率の計算ができる b:反復試行の確率について公式を正しく利用する c:期待値の数学的な意味を考える	定期考査	定期考査	・提出プリント ・振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度